

学校図書 生活科指導シリーズ

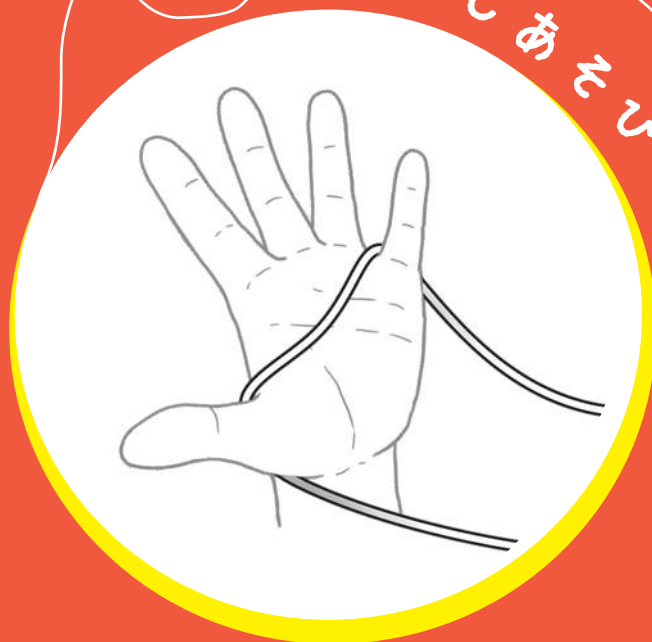
じゃんけんぽん

2024- 春 抜粋

みんなであそぼう



むかしあそび



学校図書株式会社

教授用資料 本資料は「教科書発行者行動規範」に則っており、配付を許可されているものです。

本資料は、低学年の子どもたちの活動のコピー用資料として作成しました。

QRコードと併せて、ご使用ください。

※本資料の著作権は学校図書株式会社にあります。本書の無断転載・発行を禁じます。

※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

みんなで あそぼう

かげふみ おに.....	1
どん じゃんけん	2
じゃんけん れっしゃ.....	3
どろけい（けいどろ）	4
はんかち おとし	5
だるまさんが ころんだ	6-7

むかしの あそび - あやとり -

ほうき	8
ゴム	9
かに	10
リングぬき（マジック）	11
ゆびぬき（マジック）	12-13

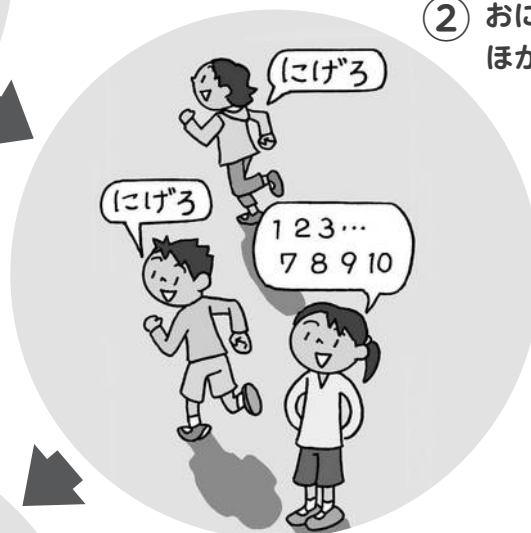
かげふみ おに



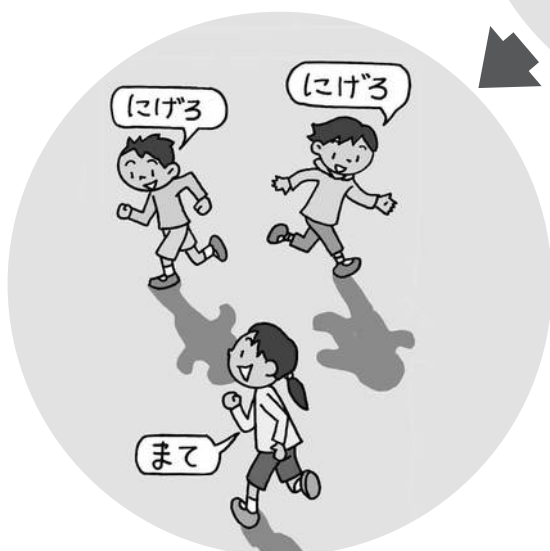
- ① じゃんけんをして、まけた ひが
おにになる。



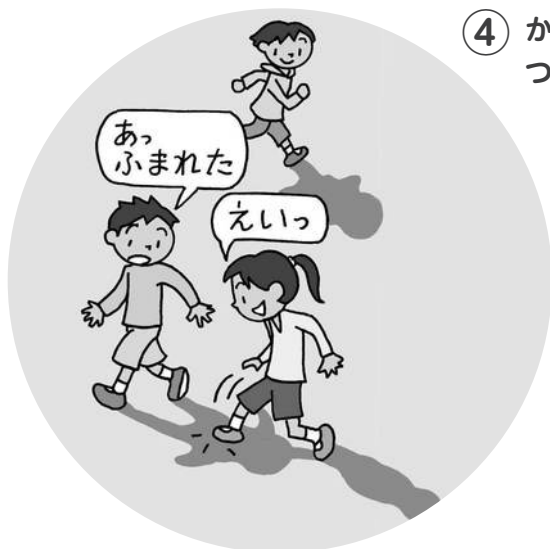
- ② おにが 10 かぞえるあいだ、
ほかの ひとは にげる。



- ③ おには おいかけて、かげを
ふむ。



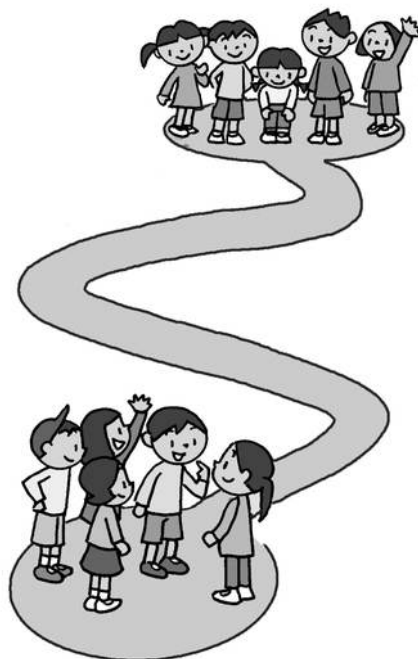
- ④ かげを ふまれた ひが
つぎの おにになる。



じぶんの かげを、おおきな かげに
かくす ことも できるよ。

「10 かぞえるあいだ」のよう
にかくして おける じかんを
きめて おこう。

どん じゃんけん



- ① 2チームに わかれる。
かくチームの じんちをつくり
じんちどうしをつなげた みちをつくる。
チームごとに じゅんばんを きめる。



- ② ひとりずつ みちに そって
あいての じんちに すすんでいく。
あいてと であったら、そのばしょで
じゃんけんをする。



- ③ かったひとは、そのまま すすむ。
まけたひとは みちから でて、
つぎのひとが じんちを しゅっぱつする。

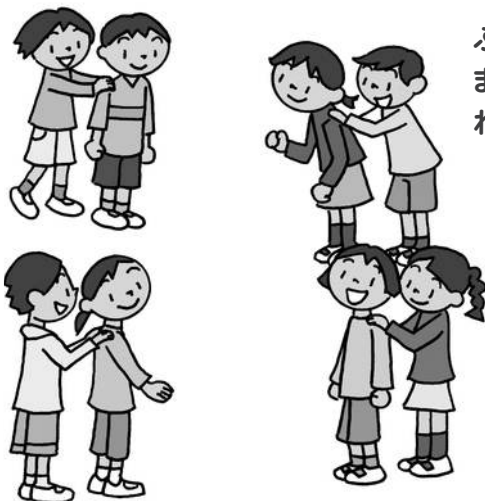


- ④ ②と③を くりかえして、
あいての じんちに
さきに たどりついたほうが 勝ち。

じゃんけん れっしゃ



①



ふたりぐみになって、じゃんけんをする。
まけたひとは かったひとの うしろにつながつて
れっしゃをつくる。

②



ほかの れっしゃと であつたら
せんとうの ひとが じゃんけんをする。

まけたれっしゃは かったれっしゃの
うしろにつながる。

③



ぜんいんが つながるまで くりかえす。

どろけい (けいどろ)



- ①
けいさつ (けいかん) と
どろぼうの チームに わかれる。



- ②
けいさつチームは 10 かぞえる。
その あいだに どろぼうチームは
にげたり かくれたりする。



- ③
けいさつは どろぼうを
タッチして つかまえる。



- ④
けいさつにつかまった
どろぼうは、ろうやに はい入る。



- ⑤
どろぼうは ろうやに はいっている なかまの どろぼうに
タッチして たすけることができる。



はんかち おとし

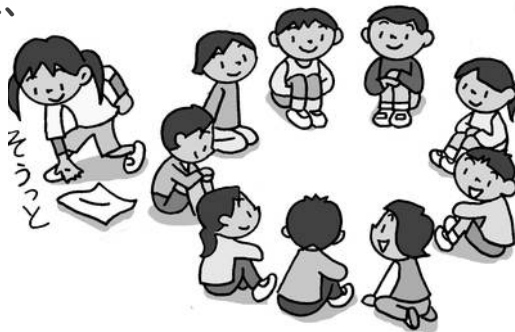


- ① じゃんけんで おにを きめる。
おに いがいは、
まんなかを むいて、
まるの かたちになるように
すわる。

おには はんかちをもって、
みんなの うしろを まわる。



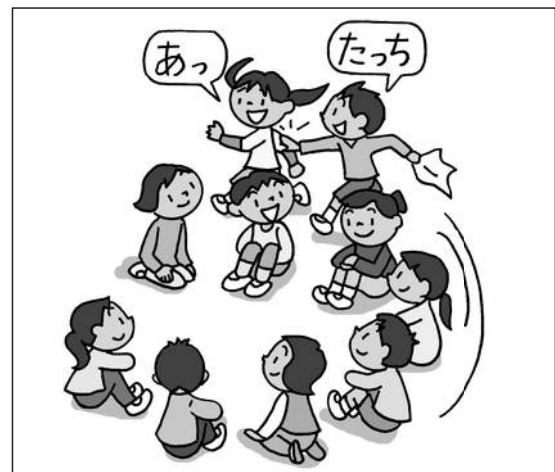
- ② おには きづかれぬように、
だれかの うしろに
はんかちを おとす。



- ③ はんかちを おとされた ひとは、
はんかちを ひろって
おにを おいかける。



おには いっしゅう まわって、はんかちを
おとした ひとの ばしょに すわる。
つぎは、はんかちを おとされた ひとが
おにになる。



はんかちを おとした ひとの ばしょに
すわる まえに タッチされたら、
もういちど おにになる。

だるまさんが ころんだ



- ① おには きや かべの まえに たつ。

ほかの ひとは おにから すこしはなれた
スタートラインに たつ。

「はじめての いっぽ」で スタートラインから
いっぽ ちかづく。



- ② おにが
「だるまさんが ころんだ」と
いっているあいだ、ほかの ひとは、
おにに ちかづいていく。



- ③ おには 「だ」でふりかえり、
ほかの ひとは うごきを とめる。



- ④ うごいて しまったら アウト。
うごいた ひとは、
おにに よばれてつかまる。



- ⑤ つかまった ひとは おにと
てを つなぐ。





- ⑥ おにが「だるまさんが ころんだ」と
いっているあいだ、ほかの ひとは、
おにに ちかづいていく。



- ⑦ さいごまで つかまらず
おにに ちかづけた ひとは、
おにと つかまった ひとが つないでいる てを
「きった!」と いうて くる。



- ⑧ きったら ぜんいん で
もとの ほうこうに にげる。

おには はやくちで
「だるまさんが ころんだ」と いうてから
「ストップ!」という。

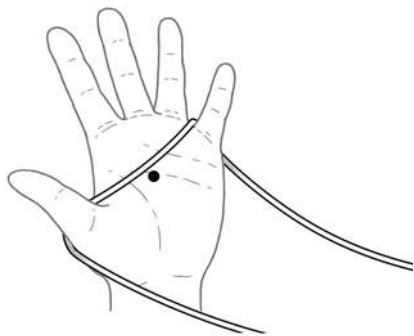


- ⑨ おにが「ストップ!」といったら にげた ひとは
とまる。

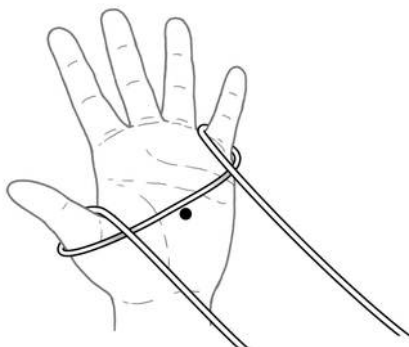
おには いわれた ほすうだけ うごき、
にげた ひとに ちかづいて、タッチする。
タッチされた ひとは つぎの おにに なる。

↑
おにが うごける
ほすうを いう。

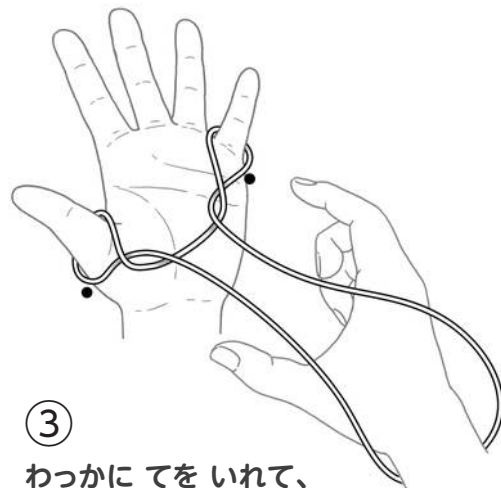
ほうき



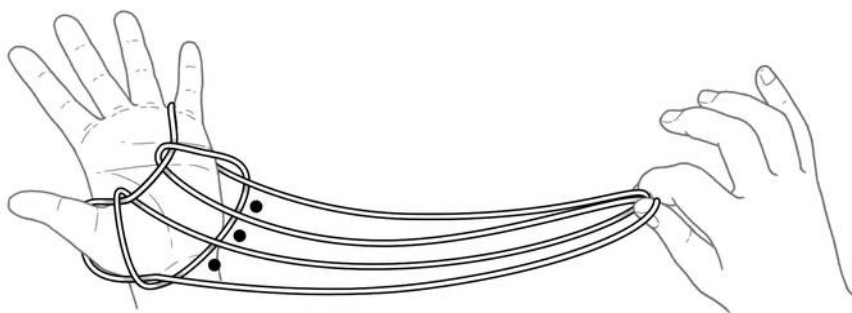
①
おやゆびと こゆびに
ひもを かけ、
●を みぎてで ひっぱる。



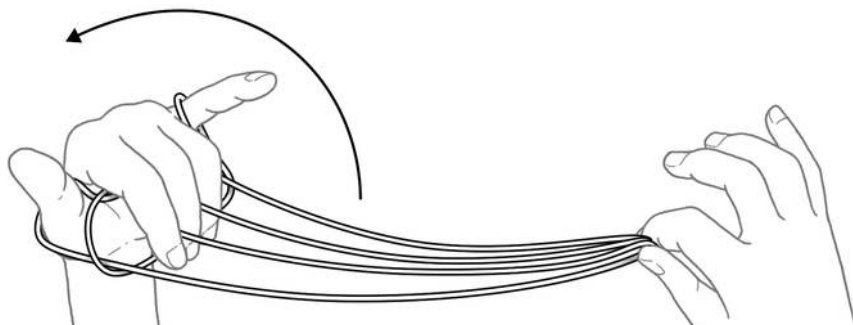
②
●を、もういちど ひっぱる。



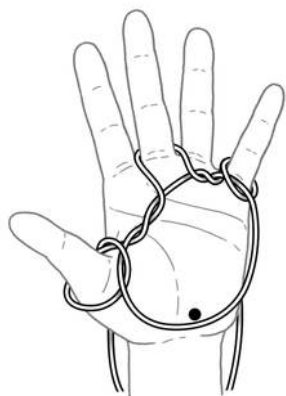
③
わっかに てを いれて、
ずのように ひとさしゆびと
おやゆびで ●をとって
ひっぱる。



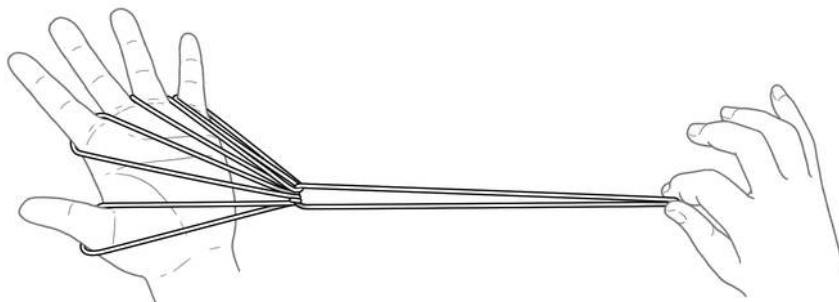
④
ひとさしゆび、なかゆび、
くすりゆびを、
それぞれ ●に いれる。



⑤
みぎてで もっている ひもを、
ひだりての うしろへ
もっていく。

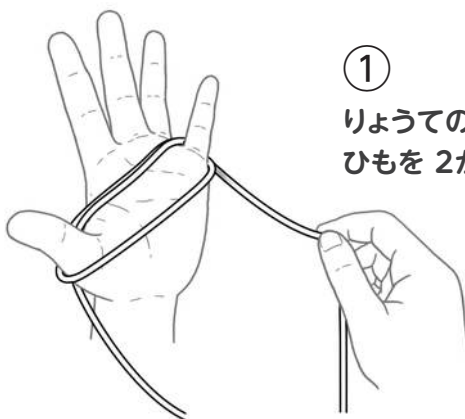
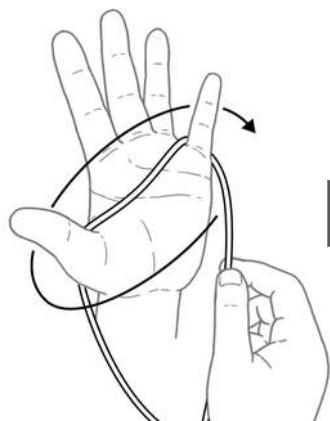


⑥
●を ひっぱる。



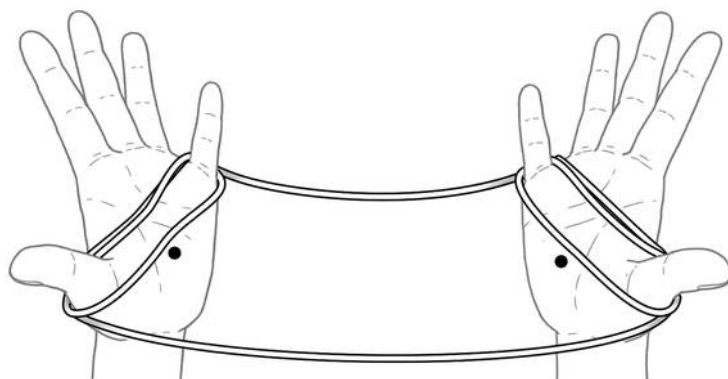
⑦
できあがり！

ゴム



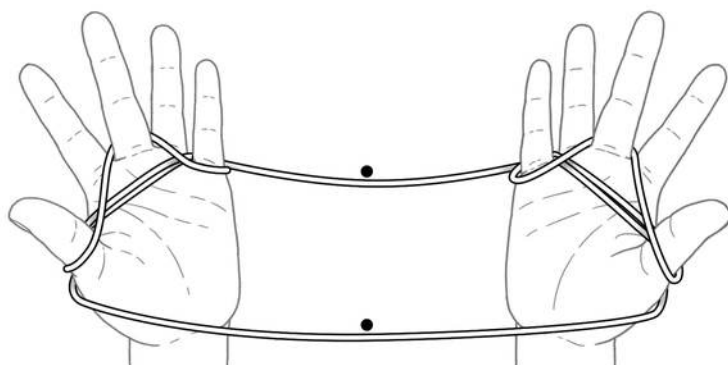
①

りょうての おやゆびと こゆびに、
ひもを 2かいかける。



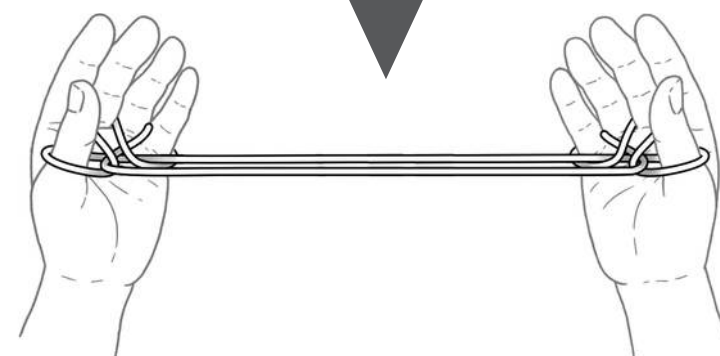
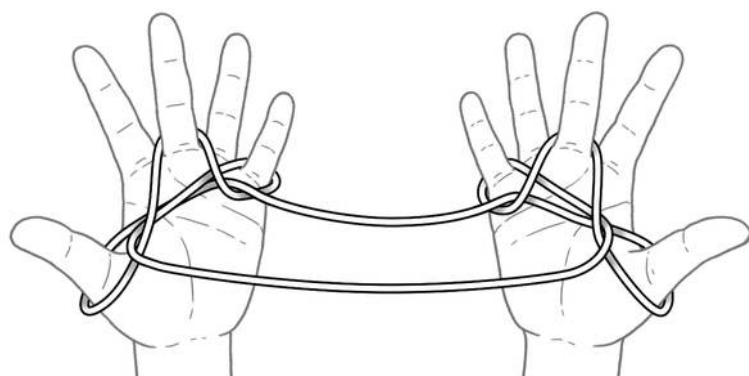
②

●を なかゆびで とる。



③

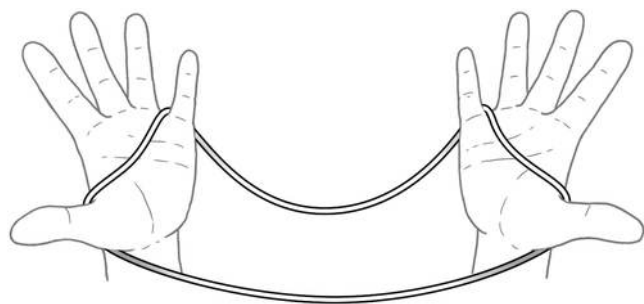
●をおやゆびと こゆびから はずす。



④

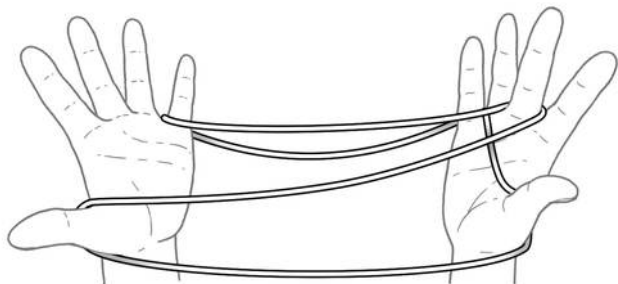
てを ひらいたり とじたりすると、
のびたり ちぢんだりする。

かに



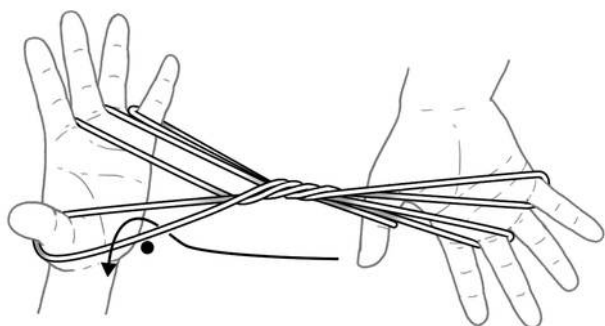
①

りょうての おやゆびと こゆびに、
ひもを かける。



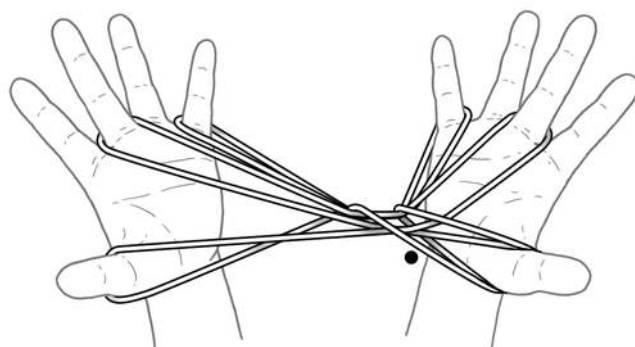
②

りょうての なかゆびで、
それぞれ はんたいの ての ひもとる。



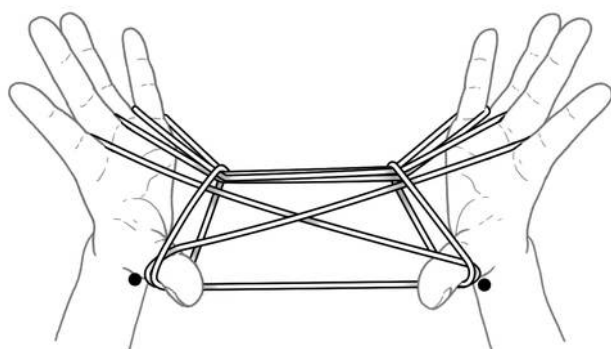
③

みぎてを まえにひねり、
おやゆびで ●を→のように とったら、
てを もとにもどす。



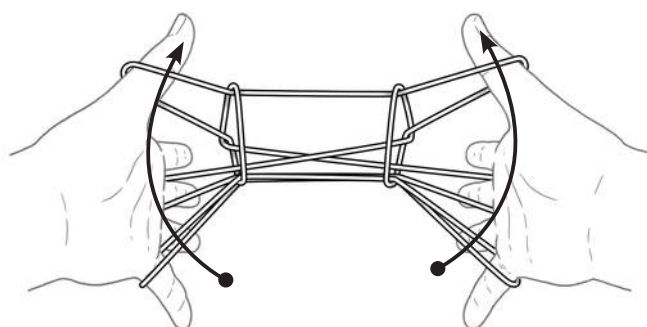
④

ひだりての おやゆびで、●をとる。



⑤

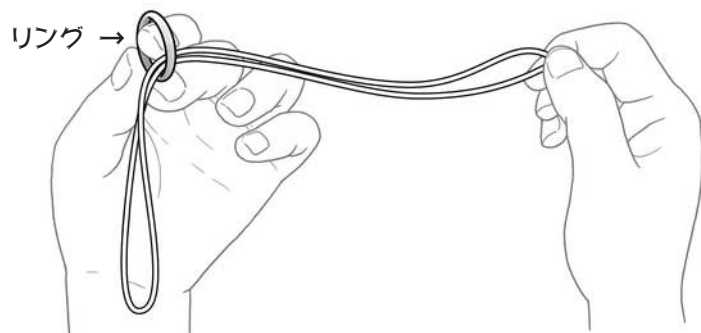
りょうての おやゆびの したの
ひも (●) を はずして、
りょうてを まえに ひっくりかえす。



⑥

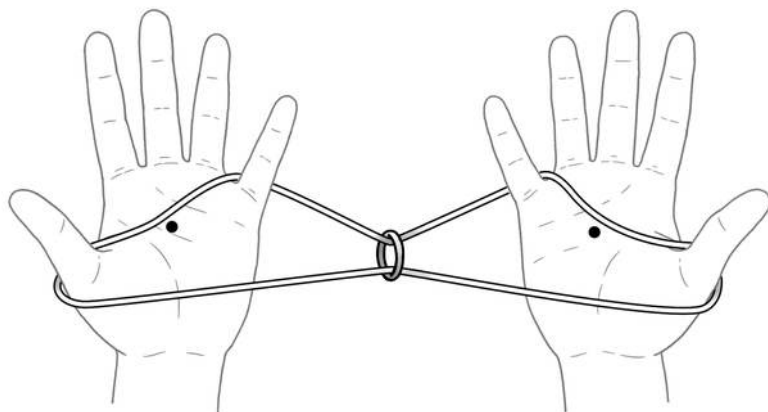
できあがり!

リングぬき (マジック)



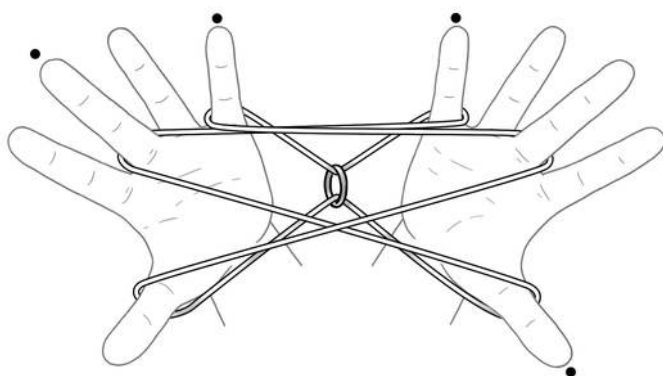
①

リングを よういして、
あなに ひもを とおす。



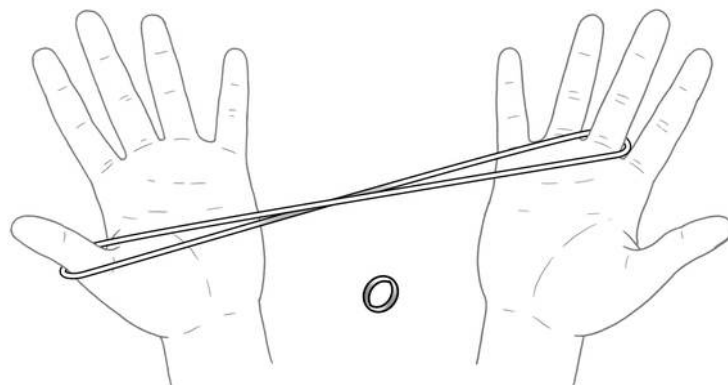
②

リングを とおしたまま、
りょうての おやゆびと こゆびに
ひもを かけて、
なかゆびで ひだりての●、みぎての● の
じゅんばんで ひもをとる。



③

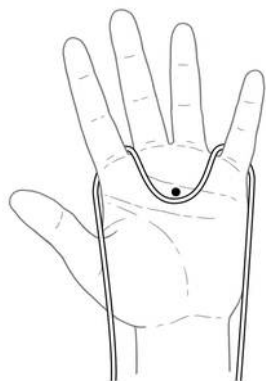
てを たたいて、
●の ゆびの ひもをはずす。



④

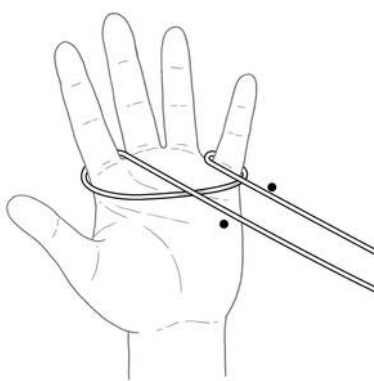
リングが ひもから ぬける。

ゆびぬき (マジック)



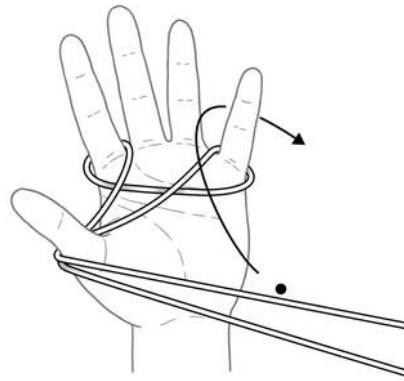
①

ひだりての ひとさしゆびと
こゆびに ひもを かけて、
●をひっぱる。



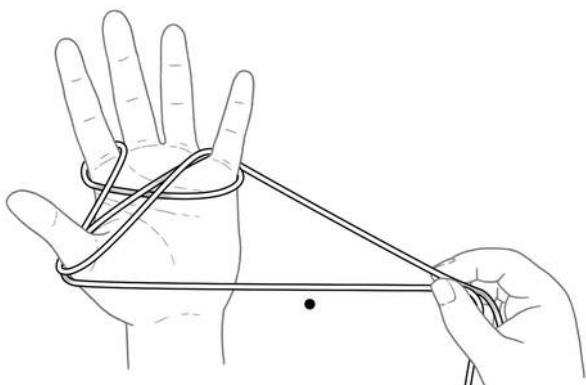
②

●を、2ほんとも
おやゆびに かける。



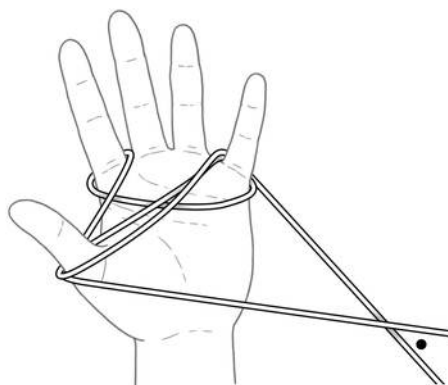
③

●を、こゆびに かける。



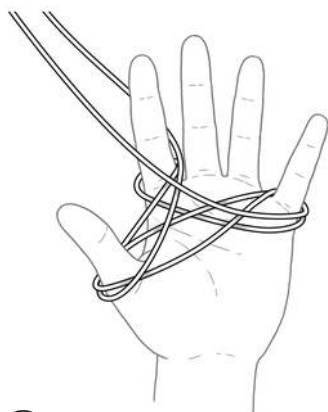
④

●が うえに なるように、
ひもを ひねる。



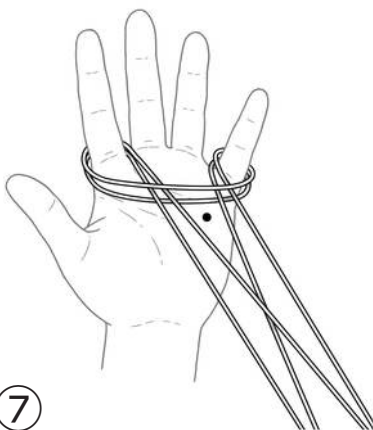
⑤

●に、ひだりての ひとさしゆびを
とおす。



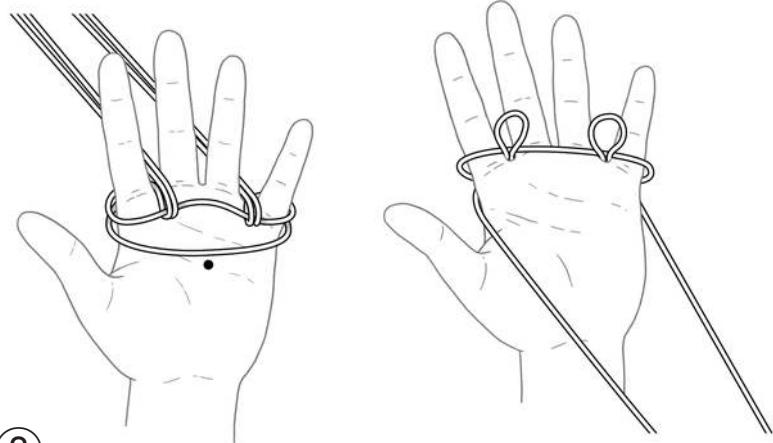
⑥

おやゆびに かかっている ひもを
ぜんぶはずして ひっぱる。



⑦

●に なかゆびと くすりゆびを いれて、
もっている ひもを
ひだりての うしろへ もっていく。



⑧

●を ひっぱると、ひもが ぬける。



学校図書株式会社
<https://gakuto.co.jp>

